

シンポジウムのお知らせ

日時：平成24年3月10日(土) 13:00～17:00

場所：慶應義塾大学薬学部 1号館 地下1階

マルチメディア講堂

テーマ：

「すぐできる在宅医療・どこまでできる在宅医療」

講師：永谷 計(医師) 医療法人弘仁会 板倉訪問クリニック院長
高橋 喜美(看護師) みなみはま訪問看護ステーション所長
鈴木 ひとみ(介護支援専門員) 本町在宅介護支援センター
高橋 眞生(薬剤師) カネマタ薬局

ケーススタディとして、突然、在宅医療対象者への処方箋を受けた場合、薬局が何を準備しておかなければならないかを想定し、理解を深める内容を用意しました。また、地域連携はどんな相互効果を生み出すのか、現場で実践されている地域の医師、看護師、ケアマネ、薬剤師に、具体的な事例を紹介いただくことで、薬剤師の知識や行動が果たした連携の中での成果を共有します。ご参加の皆様と積極的に意見交換をしていきたいと思います。

参加費：無料

単位認定：2単位(G04慶應義塾大学研修認定)

申し込み方法：

①氏名、②連絡先 住所、電話番号、E-mail・FAX番号

③勤務先名、④勤務先住所、⑤職種

を明記して、FAX(03-5473-0740) または、

E-Mail (geriatric@pha.keio.ac.jp)まで

ご連絡ください。

問合せ先

慶應義塾大学薬学部 社会薬学講座

電話/FAX:03-5473-0740

E-mail: geriatric@pha.keio.ac.jp

主催：慶應義塾大学薬学部

共催：港区薬剤師会

